

第 131 回番組審議会 2025 年 10 月 10 日(金)開催

[出席委員]

井野瀬 久美恵 委員長、小松 陽一郎 副委員長、
北川 チハル 委員、高見 孔二 委員
橋爪 紳也 委員、原 美和 委員、
松山 秀明 委員、中西 悠子 委員、
龍沢 正之 委員、

[当社側出席者]

三好 康嗣 常務取締役 編成局長
岩本 誠一郎 経営企画室長 兼 コンテンツビジネス部長
名取 亮介 編成部長
山下 めぐみ 事務局長

議事の概要

- 1) 三好常務より、現況の説明。
- 2) 名取部長より、10月～11月編成について説明。
- 3) 審議の課題番組について、委員からのご意見・ご質問をいただき、それに対して制作側から回答

審議課題

『SPEED STAR 人生に全力疾走を! 30m-Dash Challenge』
[2025年10月18日(土) 26時00分～27時00分放送]

各委員からの主なご意見

評価すべき点

- ・老若男女を問わずに誰もが参加できる「かけっこ」といったものを、みんなが楽しんでいる姿が見ていて微笑ましくて良かった。シンプルにわかりやすく純粋に楽しめた。
- ・30mのかけっこ、30m走は、今回スピードスターとなっているが、様々なスポーツのアスリートが競い合うといった趣向が面白く、30mという短い絶妙な距離設定で、陸上が優勝するかと思っていたら、予想に反してクライミングの選手が早く驚いた。
- ・スポーツの原点とは結局走ることなんだと実感した。
- ・スポーツの多様性や走り方の個性もあり、普段あまいテレビでは使用することのできない

ようなスポーツや、そのスポーツのそれぞれの選手の情報なども得られ、興味深く見ることができた。

- ・開催場所として、今回は東京駅。これから行われるのは大阪のうめきたで、大変ユニークな場所で開催されている。場所を取りすぎず、30mという短い距離なので、結果が直ぐに出て周りの観客も楽しめるので、これから各地の名所などでの開催が気軽にできるのではないか。
- ・一般参加型のいいイベントになっている。
- ・森脇さん、浅原さんといった2人の解説も適切で、陸上愛に溢れていてとてもわかりやすく交換が持てた。

気になった点

- ・30mというこの距離は、どういう距離設定なのかということに関してもう少し説明が欲しかった。
- ・タイムの記録に関して、一体何を基準に見ればいいのか、具体的な数字の情報が欲しかった（例えば、女性の5秒台というのは普通に考えて早いのか、一般の方はどのぐらいの秒数で走れるのかなど）。
- ・今回の様々なスポーツのアスリートの出場者は、どういった形でどのように募ったのか。
- ・スポーツの種別についてはどうなのか。
- ・社交ダンスやフィギアスケートなども出場されていたが、走ることに通常はあまり関係ないようなスポーツの方も入ったり、男女混合チームを作ってやってみてもいいのではないか。
- ・クライミングの選手が皆さんの予想に反してとても速かったが、どうしてそんなに早いのかといったことをインタビュアーの方がもっと深掘りして色々な話を引き出して欲しかった（そういう部分の情報が欲しかった）。

こうした各委員のご意見を弊社制作者とも共有し、今後の番組制作の参考とし、更なる番組の質の向上に努めたいと思います。